



シーズ分野 臨床医学 精神神経科学

「DNAメチル化を指標としたアルツハイマー病の診断及び層別化血液バイオマーカーの開発（2）」

お問い合わせ先：
東京慈恵会医科大学
大学事務部 研究推進課

電話: 03-5400-1200 (内線2538)
F a x: 03-5400-1273
メール: ura@jikei.ac.jp



東京慈恵会医科大学 ウイルス学講座 小林伸行准教授

関連文献・特許

- ・ 特願2021-205192

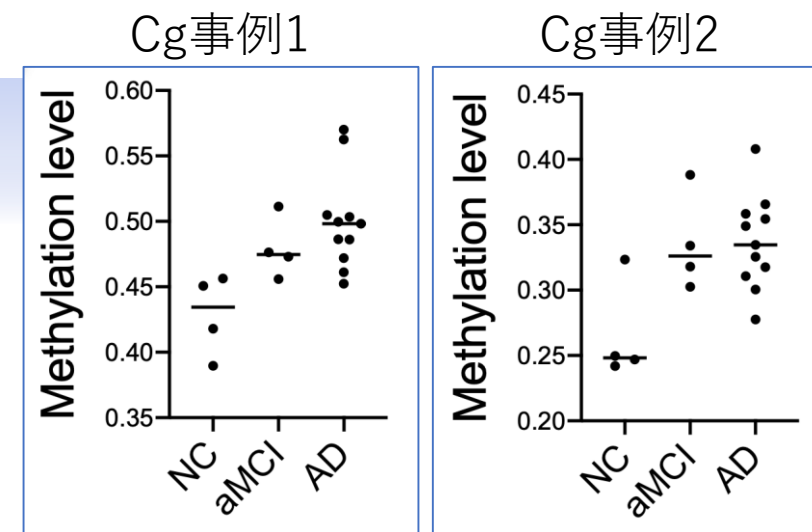
研究概要

- ・ アルツハイマー病では多くの領域でDNAメチル化量が変化している。
- ・ *COASY* 遺伝子プロモーター領域の血液DNAメチル化量の測定は、アルツハイマー病及び軽度認知障害 (MCI) の診断に有用となる。
- ・ DNAメチル化量が増加する新たな候補領域を131部位見出した。

⇒ **アルツハイマー病を血液検査によって層別化する**

研究者からのお願い（ニーズ）

- ・ **実用化 (PMDA申請) に向けた共同研究開発、新規標的の共同探索**



検証：「組合せを最適化して層別化」

製品化